

『一百條』・『清文指要』対照テキスト(1)

竹越 孝

<はしがき>

本稿は、清代の満洲語会話書『Tanggū meyen』(一百條)とその満漢合璧版である『清文指要』を対照させたテキストである。

『Tanggū meyen』の tanggū とは百、meyen とは段落、条文の意で、中国語では『一百條』の他に『清話百條』、『清字百條』などとも訳される。本書は全100話からなる満洲語の会話書であり、著者は智信(生卒年未詳)、現存の刊本は乾隆15年〔1750〕の刊行とされる(渡部薫太郎1932)。同書の英訳として Fraser(1924)、また日本語の訳注として浦・伊東(1957)がある。

『清文指要』はそれを改編して満洲語と中国語の並置対訳(合璧)形式とした書物である。これに大きく分けて二つの系統が存在することは、近年荒木典子(2010)により注意喚起されたが、ここではそれを原刊本の系統と校正本の系統と呼ぶことにする。

原刊本系『清文指要』は、巻頭に「字音指要」を持ち、後半部分を『續編兼漢清文指要』と称するテキストである。現存の刊本としては、乾隆54年〔1789〕雙峯閣刊本、嘉慶14年〔1809〕三槐堂重刊本、同年大酉堂重刊本等が知られる。この系統の『清文指要』については、張華克(2005)が天理図書館所蔵本のマイクロフィルム(雄松堂1966)に基づき、満洲文字の翻字とその中国語訳を發表している。

校正本系『清文指要』は、「字音指要」を欠き、原刊本系統の満洲語と中国語に対して一定の改訂を施したものである。現存の刊本は嘉慶23年〔1818〕に北京の西安將軍署が刊行したものである。この系統の『清文指要』については、拙著(2015)が翻字と翻訳を發表した。以上の『清文指要』現存諸版本については、高山亮太(2014)の記述が詳しい。

なお、『一百條』の系統としては、他にモンゴル語と中国語の対訳版である『初學指南』(乾隆59年〔1794〕刊)や満洲語・モンゴル語・中国語の対訳版である『三合語録』(道光9年〔1829〕刊)も刊行されており、さらにはその中国語部分がトマス・ウェイド『語言自邇集』(1867年)に取り入れられるなど、多言語教材として興味深い変遷をたどっている。この系統に属する7種の中国語部分を対照させたテキストに張美蘭・劉曼(2013)がある。

本稿では、『一百條』と『清文指要』諸版本の満洲語と中国語を対照の形で示すことによって、『一百條』の満洲語がいかに改変されたか、いかにしてその中国語訳が作られていったか、またその中国語にいかに手が加えられていったかを明らかにしたいと思う。

## <主要参考文献>

- 荒木典子 (2010) 『清文指要』 異本間の対照—“無”と“没”の例— 『開篇』 29 : 65-69.
- 内田慶市・氷野歩・宋桔 (2015) 『語言自邇集の研究』 (文化交渉と言語接触研究資料叢刊 4) 東京 : 好文出版.
- 浦廉一・伊東隆夫 (1957) 「Tanggū Meyen (清話百條) の研究」 『広島大学文学部紀要』 12 : 75-277.
- 遠藤光暁・竹越孝主編 (2011) 『清代民國漢語文獻目録』 ソウル : 學古房.
- 太田辰夫 (1951) 「清代北京語語法研究の資料について」 『神戸外大論叢』 2 (1) : 13-30.
- 栗林均・斯欽巴図編 (2015) 『『初学指南』の研究—18世紀の口語モンゴル語—』 (東北アジア研究センター叢書 55) 仙台 : 東北大学東北アジア研究センター.
- スチンバト (2012) 『『三合語録』における満洲文字表記モンゴル語の研究』 仙台 : 東北大学出版会.
- 高山亮太 (2014) 『『清文指要』『続編兼漢清文指要』の版本系統について』 『開篇』 33 : 91-102.
- 竹越孝 (2011) 『『一百条』系の漢語鈔本について』 『汲古』 59 : 70-77.
- 竹越孝 (2015) 『新刊清文指要—翻字と索引—』 (KOTONOHA 単刊 10) 長久手 : 古代文字資料館.
- 張華克 (2005) 『清文指要解讀』 『續編兼漢清文指要解讀』 (滿語叢刊 11・14) 臺北 : 文史哲出版社.
- 張美蘭・劉曼 (2013) 『『清文指要』 匯校與語言研究』 上海 : 上海教育出版社.
- 山崎雅人 (1998) 『『一百条』と『清文指要』に関する編集の問題』 『中国学志』 13 : 1-12.
- 雄松堂 (1966) 『天理図書館所蔵満語文獻集・語学編』 東京 : 雄松堂フィルム出版.
- 渡部薫太郎 (1932) 『増訂満洲語図書目録』 大阪 : 大阪東洋学会.
- Fraser, M. Forbes A. (1924) *Tangu Meyen and other Manchu reading lessons: Romanised text and English translation side by side*. London: Luzac.
- Möllendorff, P. G. von. (1892) *A Manchu grammar, with analyzed text*. Shanghai: American Presbyterian Mission Press.

## <使用版本>

### 1) 『Tanggū meyen』〔乾隆十五年（1750）刊？〕：東洋文庫蔵本（Ma-5-1）【百條／百】

四卷四冊。冊大 25.4×14.8cm、卷一 35 葉、卷二 36 葉、卷三 31 葉、卷四 34 葉。題簽「tanggū meyen ujui/jai/ilaci/duici debtelin」、四周単辺、半葉の匡郭 18.1×11.8cm。版心は白口、上黒魚尾、魚尾の下に「卷一～四」と葉数。毎半葉六行、正文は満洲語、所々に中国語の傍訳。全 100 話、各巻 25 話。

### 2) 『清文指要』【指要／指】

#### 2a) 雙峯閣本〔乾隆五十四年（1789）刊〕：天理図書館蔵本（829.44-235）

四冊。冊大 21.5×14.8cm、第一冊「字音指要」上 15 葉、「清文指要」中 27 葉、第二冊「清文指要」下 35 葉、第三冊「續清文指要」上 33 葉、第四冊「續清文指要」下 30 葉（篇名は版心による）。第三冊に封面、左「sirame nikan hergen i kamcibuha manju gisun i oyonggo jorin」、中「乾隆己酉年 雙峯閣蔵板」、右「兼漢續清文指要」。第三・四冊の内題「sirame banjibuha nikan hergen i kamcibuha manju gisun oyonggo jorin bithe 續編兼漢清文指要」。四周双辺、半葉の匡郭 17.2×13.0cm、版心は白口、上黒魚尾、魚尾の上に篇名、下に巻と葉数。「字音指要」は毎半葉四行、「清文指要」・「續清文指要」は毎半葉七行、一行は左に満洲語、右に中国語。全 100 話、「清文指要」中・下、「續清文指要」上・下各 25 話。

#### 2b) 三槐堂本〔嘉慶十四年（1809）重刊〕：東洋文庫蔵本（Ma-5-2）

四冊。冊大 24.4×15.5cm、第一冊「字音指要」上 15 葉、「清文指要」中 27 葉、第二冊「清文指要」下 34 葉、第三冊「序」4 葉、「續清文指要」上 33 葉、第四冊「續清文指要」下 30 葉（篇名は版心による）。第一冊に封面、左「manju gisun i oyonggo jorin i bithe」、中「嘉慶十四年夏重刻 三槐堂蔵版」、右「清文指要」。第三冊冒頭に「manju gisun i oyonggo jorin i bithei šutucin 清文指要序」、第三・四冊の内題「sirame banjibuha nikan hergen i kamcibuha manju gisun oyonggo jorin bithe 續編兼漢清文指要」。四周双辺、半葉の匡郭 17.0×13.0cm、版心は白口、上黒魚尾、魚尾の上に篇名、下に巻と葉数。序は毎半葉六行、「字音指要」は毎半葉四行、「清文指要」・「續清文指要」は毎半葉七行、一行は左に満洲語、右に中国語。全 100 話、「清文指要」中・下、「續清文指要」上・下各 25 話。

#### 2c) 大酉堂本〔嘉慶十四年（1809）重刊〕：天理図書館蔵本（今西春秋文庫）

四冊。冊大 22.2×15.0cm、第一冊「序」4 葉、「字音指要」上 15 葉、「清文指要」中 27 葉、第二冊「清文指要」下 35 葉、第三冊「續清文指要」上 33 葉、第四冊「續清文指要」下 30 葉（篇名は版心による）。第一冊封面左「manju gisun i oyonggo jorin i bithe」、中「嘉慶十四年夏重刻 大酉堂蔵版」、右「清文指要」。第一冊冒頭に「manju gisun i oyonggo jorin i bithei šutucin 清文指要序」、第三・四冊の内題「sirame banjibuha nikan hergen i kamcibuha manju

gisun oyonggo jorin bithe 續編兼漢清文指要」。四周双辺、半葉の匡郭 16.7×12.8cm、版心は白口、上黒魚尾、魚尾の上に篇名、下に巻と葉数。序は每半葉六行、「字音指要」は每半葉四行、「清文指要」・「續清文指要」は每半葉七行、一行は左に満洲語、右に中国語。全 100 話、「清文指要」中・下、「續清文指要」上・下各 25 話。

3) 『新刊清文指要』〔嘉慶二十三年（1818）校正重刊〕：関西大学内田慶市氏蔵本 (UC-827-099-1) 【新刊／新】

二卷二冊。冊大 25.2×15.5cm、巻上 62 葉、巻下 65 葉。題簽は「ice foloho manju gisun i oyonggo jorin i bithe 新刊清文指要」、内題は「manju gisun i oyonggo jorin i bithe 清文指要」。四周双辺、半葉の匡郭 19.5×13.0cm。版心は白口、上黒魚尾、魚尾の上に「清文指要」、下に巻と葉数。下巻末尾に満漢対訳で「嘉慶二十三年六月校正重刊板存西安將軍署内」の刊記、及び刊行関係者の一覽。每半葉七行、一行は左に満洲語、右に中国語。全 100 話、各巻 50 話。

## <凡例>

- ・ 本稿は、『Tanggū meyen』(以下【百條】)と『清文指要』(同【指要】)の諸版本、及び『新刊清文指要』(同【新刊】)における満洲語と中国語を対照させたテキストである。
- ・ まず【百條】における套話番号を< >内に示し、原則として満洲語の句点(以下これを「.」で表す)ごとに改行した上で(対訳の中国語との兼ね合いで調整する場合もある)、套話番号と句番号を掲げる。句番号の右上に付した小字のA, Bは推定される話者の別を示す。その認定は主として浦・伊東(1957)に基づく。
- ・ 【百條】の満洲語は Möllendorff 式によりローマ字転写し、下に日本語の逐語訳を示す。原本に付された中国語の傍訳は満洲語の上に記す。
- ・ 【百條】、【指要】及び【新刊】における満洲語の異同は校注の形で示す。【指要】の3版本は共通性が高いため、その内部で異同がある場合のみカッコ内に雙峯閣本・三槐堂本・大酉堂本の別を明記する。ただし、字形の崩れや圈点の有無に由来する異同、及び判読しがたい部分等についての注記は行わない。
- ・ 満洲語とその逐語訳の下に、【指要】及び【新刊】における対訳の中国語を記す。漢字は原則として原文のままの字体を用いるが、一部の異体字・俗字は通用の字体に改めた。【指要】内部に異同があれば校注の形で示す。
- ・ 【百條】における満洲語文、及び【指要】・【新刊】における中国語文の末尾に、(テキストの別・套話番号：巻・葉・表裏・行)の形で出現箇所を記す。その際、【百條】は「百」、【指要】は「指」、【新刊】は「新」と表示する。なお、【百條】と【指要】・【新刊】における套話配列の対照は浦・伊東(1957)を参照のこと。

<序> (指要のみ)

- 0-1 manju gisun i oyonggo jorin i bithei šutucin.  
満洲語の重要な指示の書の序  
清文指要序 (指: 序 1a1)
- 0-2 manju gisun serengge.  
満洲語 というもの  
清語者 (指: 序 1a2)
- 0-3 manju halangga niyalmai fulehe da.  
満洲 姓の 人の 根本  
乃 滿洲 人 之 根本 (指: 序 1a2)
- 0-4 yaya we bahanarakūci ojarahūngge kai.  
凡そ 誰でも できないこと できないの だぞ  
任憑 是 誰 不 會 使 不 得 (指: 序 1a2-3)
- 0-5 adarame seci.  
なぜかと言え  
怎麼 說 呢 (指: 序 1a3)
- 0-6 muse jabšan de wesihūn jaran i ayan suwayan manju ofi  
我々 幸い にも 当 世 の 真正 貴重 満洲 であって  
我等 幸 而 生 在 盛 世 因 是 滿 洲 (指: 序 1a3-4)
- 0-7 aika manjurame bahanarakū.  
もし 満洲語を話すこと できない  
若 不 會 說 清 語 (指: 序 1a4)
- 0-8 niyalma be acaha dari fonjiha de.  
人 に 会う たび 聞いた 時  
每 遇 人 問 及 (指: 序 1a4-5)
- 0-9 angga gahūšara yasa šarinjara oci.  
口 ぽかん 眼 ぱちくり ならば  
就 張 口 翻 眼 (指: 序 1a5)

- 0-10 **ereci gicukengge bio.**  
 これより 恥ずかしいこと あるか  
 比 這 個 可 羞 的 有 麼 (指 : 序 1a5-6)
- 0-11 **ereci fancacukangge geli bio.**  
 これより 腹の立つこと また あるか  
 比 這 個 可 氣 的 又 有 麼 (指 : 序 1a6)
- 0-12 **ede niyalmai yekeršeme basure be hono aisembi.**  
 そこで 人が からかい 嘲笑するのは まだ よい  
 這 上 頭 別 說 人 家 譏 笑 打 趣 (指 : 序 1a6-1b1)
- 0-13 **beyei ubu sibiya inu waliyabumbi kai.**  
 自身の 身 分 も 捨てられる ぞ  
 連 自 己 的 身 分 也 丟 了 (指 : 序 1b1)
- 0-14 **hairakan akū semeo.**  
 惜しく ない というか  
 豈 不 可 惜 麼 (指 : 序 1b1)
- 0-15 **kemuni tuwaci ememu urse manjurambihede.**  
 いつも 見れば ある 人々 満洲語を話していた時  
 嘗 見 有 一 等 人 說 起 滿 洲 話 來 (指 : 序 1b2)
- 0-16 **iletu bahanara gisun bime lak seme baharakū.**  
 明らかに できる 話 なのに ぱたり と できず  
 分 明 是 會 的 話 恰 乎 不 得 (指 : 序 1b2-3)
- 0-17 **deng seme ilinjafi gūninjame bahatala.**  
 ぐっ と 立ち止まり 思い出すこと できるまで  
 猛 然 止 住 及 至 想 起 來 (指 : 序 1b3)
- 0-18 **dere aifini dukseme fularakangge labdu.**  
 顔 既に 恥かしさで 赤くなったこと 多い  
 早 已 臉 上 臊 紅 了 的 狠 多 (指 : 序 1b3-4)
- 0-19 **ere umai gūwa haran akū.**  
 これ 全く 別の 理由 ない  
 這 沒 有 別 的 緣 故 (指 : 序 1b4)

- 0-20 **gemu an i ucuri kiceme tacihakū.**  
 みな 普段 の 機会 努力し 学ばなかった  
 皆是 平時 未 學 (指：序 1b4-5)
- 0-21 **urebume gisurehekū ofi kai.**  
 熟練して 話さなかった から だぞ  
 未 習 練 着 説 之 故 也 (指：序 1b5)
- 0-22 **geli injecukengge.**  
 また おかしな者  
 又有 可笑 者 (指：序 1b5)
- 0-23 **manju gisun oron unde de.**  
 満洲 語 全く まだ なのに  
 満洲 話 還 没 有 影 兒 (指：序 1b6)
- 0-24 **afangala ubaliyambure be tacirengge bi.**  
 まず 翻訳 を 学ぶ者 いる  
 就 先 學 繙 譯 的 (指：序 1b6)
- 0-25 **enteke niyalma.**  
 このような 人  
 這 等 人 (指：序 2a1)
- 0-26 **yala yuwei gurun de genembime sejen be amasi fororo.**  
 誠に 粵の 国 に 行きながら 車 を 北に 向ける  
 何 異 北 轅 赴 粵 (指：序 2a1)
- 0-27 **yongga be bujumbime buda okini sere ci ai encu.**  
 砂 を 煮ながら 飯 欲しい というの と 何 異なる  
 煮 沙 要 飯 者 乎 (指：序 2a2)
- 0-28 **nikan bithe de ai hacin i mangga okini.**  
 漢 文 に どんなに 巧み でも  
 任 憑 漢 文 怎 麼 精 奧 (指：序 2a2-3)
- 0-29 **fi nikebuhe manggi.**  
 筆 執った 後で  
 下 筆 時 (指：序 2a3)



- 0-30 manju gisun eden dadun.  
満洲語不具で  
 奈何清語短少 (指：序 2a3-4)
- 0-31 selmin acarakū.  
器械合わない  
 不合卯樅 (指：序 2a4)
- 0-32 yohi banjinarakū be ainara.  
一揃い ならないのを どうする  
 不成套數 (指：序 2a4)
- 0-33 udu sakdataala taciha sehe seme.  
たとえ 老いるまで 学んだ と言った としても  
 雖學至老 (指：序 2a5)
- 0-34 eden baksi sere gebu ci guweme muterakū kai.  
不具 学者 という 名前 から 免れること できない ぞ  
 難免庸愚名色 (指：序 2a5-6)
- 0-35 muwašame duibuleci.  
大雑把に 例えれば  
 粗比 (指：序 2a6)
- 0-36 uthai boo arara adali.  
即ち 家 建てる よう  
 即如蓋房 (指：序 2a6)
- 0-37 taibu tura wase feise i jergi hacingga jaka akū oci.  
梁柱煉瓦の類 様々な 物 ない ならば  
 若無椀柱甎等項 (指：序 2a6-2b1)
- 0-38 faksisa be teile gajiha seme aini weilebumbi.  
職人達 を だけ 連れてきた としても 何で 作らせる  
 獨把匠人們叫來挈什麼做呢 (指：序 2b1-2)
- 0-39 gala joolafi tuwara dabala.  
手 つかねて 見る だけだ  
 惟有束手觀望而已 (指：序 2b2)

- 0-40 boo šanggara kooli akū kai.  
 家 完成する 道理 ない ぞ  
 無有成房之理呀 (指：序 2b2-3)
- 0-41 erebe tuwahade.  
 これを 見たなら  
 即此看來 (指：序 2b3)
- 0-42 ubaliyambure be tacire onggolo.  
 翻訳 を 学ぶ 前に  
 未學繙譯以前 (指：序 2b3-4)
- 0-43 neneme manju gisun tacire be oyonggo obure be saci acambi.  
 まず 満洲 語 学ぶのを 重要 とするのを知る べきだ  
 當知先學清語為要 (指：序 2b4-5)
- 0-44 damu manju bithe umesi labdu geren.  
 ただ 満洲 文 大変 広く 多い  
 但清語甚繁 (指：序 2b5)
- 0-45 teni tacire urse wacihiyame hūlaci.  
 初めて 学ぶ 人達 完全に 読むなら  
 初學之人全行誦讀 (指：序 2b5-6)
- 0-46 atangi tube de.  
 いつ 果て に  
 幾時是了 (指：序 2b6)
- 0-47 uttu ofi.  
 その ため  
 因此 (指：序 2b6)
- 0-48 bi dolo yabure šolo de sakdasai ulandume gisurehe.  
 私 中 歩く 暇 に 老人達の 伝えて 話したもの  
 我在裡頭走的空兒將老輩傳說 (指：序 2b6-3a1)
- 0-49 mini tacifi ejhengge be.  
 私の 学んで 記したものを  
 並我學記的 (指：序 3a1-2)

- 0-50 emu gisun emu gisun i acamjahai.  
一語一語と集めたまま  
一句一句的集湊着 (指: 序 3a2)
- 0-51 uheri tanggū meyen iktambufi.  
全部で百条蓄積して  
共集百條 (指: 序 3a2-3)
- 0-52 mini mukūn i deote juse be tacibuha.  
私の族の弟子達に教えた  
教我族中子弟 (指: 序 3a3-4)
- 0-53 bithei gebu be manju gisun i oyonggo jorin sehe.  
書の名前を満洲語の重要な指示といった  
以書名曰清文指要 (指: 序 3a4-5)
- 0-54 erei dorgide.  
この中で  
此内 (指: 序 3a5)
- 0-55 wasinara ici tuhenere kemun.  
下る向きに落とす規則  
貫串落脚 (指: 序 3a5)
- 0-56 hacingga manjurara fakjin udu akūmbume yongkiyahakū bicibe.  
様々な満洲語を話す方法たとえ尽くして完全でなかったとしても  
各様説清語的方法雖不周旋 (指: 序 3a5-6)
- 0-57 amba muru yasai juleri baitalaci acara oyonggo oyonggongge gemu belhehebi.  
おおよそ眼の前で使うべき最も大切なものすべて用意している  
大概眼前應用最緊要者俱備 (指: 序 3a6-3b2)
- 0-58 tacire urse unenggi ede gūnin girkūfi hing seme fuhašame urebuci.  
学ぶ人達本当にここに心専念して一心に何度も勉強すれば  
學者果能專心致志反覆熟習 (指: 序 3b2-3)
- 0-59 goidaha manggi ini cisui gūniha ici forgošome gamame mutembi.  
久しくなると自ずと思いのまま転じて用いることできる  
久之自能隨意運用 (指: 序 3b3-4)

- 0-60 absi gisurecibe gisun banjinarakūngge akū be dahame.  
 どう 話しても 話 生じないこと ない の だから  
 任憑 怎樣 説去 無有 不成 話的 (指：序 3b4-5)
- 0-61 bahanarakū jalin de geli ai joboro.  
 できない ために また 何 憂える  
 又何 愁 不會 呢 (指：序 3b5)
- 0-62 damu ere bithei hergen jaci labdu.  
 ただ この 書の 文字 甚だ 多い  
 但 此 書 字 句 甚 多 (指：序 3b5-6)
- 0-63 geli hūlara urse sarkiyame arara de hūsun baiburahū seme.  
 また 読む 人達 清書して 書くのに 力 要するのでは と  
 又 恐 讀者 抄 寫 費 力 (指：序 3b6-4a1)
- 0-64 tuttu faksi de afabufi folobufi.  
 そこで 職人に 命じて 刻させ  
 故 此 付 匠 役 刊 刻 (指：序 4a1)
- 0-65 musei adali manju gisun de amuran gucuse de uheleki sembi.  
 我々の ような 満洲 語 が 好きな 友人達 で 共にしたい と思う  
 凡 我 等 好 清 語 的 的 朋 友 公 於 同 好 (指：序 4a2-3)
- 0-66 udu hafuka saisa de nonggibure ba akū bicibe.  
 たとえ 通じた 賢者達 に 添えられる 所 ない としても  
 雖 無 益 於 通 家 (指：序 4a3)
- 0-67 tuktan tacire urse de majige niyececun akū semeo.  
 初めて 学ぶ 人達 に 少しの 利益 ない ものか  
 在 初 學 未 必 無 小 補 云 (指：序 4a4)

<第1話>

- 1-1<sup>A</sup> donjici. si te manju bithe tacimbi sembi. (百1:一1a1)  
聞けば 君今 満洲 書物 学ぶ という  
聽見說你如今學滿洲書呢(指1:中1a1)  
聽見說你如今學滿洲書呢(新1:上1a2)
- 1-2 umesi sain. (百1:一1a1)  
大変 良い  
狠好(指1:中1a1)  
狠好(新1:上1a2)
- 1-3 manju gisun serengge. (百1:一1a1-2)  
満洲 語 というもの  
清話呀(指1:中1a1-2)  
清話者(新1:上1a2-3)  
要緊
- 1-4 musei manjusai<sup>1</sup> ujui uju oyonggo baita. (百1:一1a2)  
我々 満洲人の 第一の 第一 重要な こと  
是咱們頭等頭要緊的事(指1:中1a2)  
是咱們頭等頭要緊的事(新1:上1a3)  
漢人 鄉談
- 1-5 uthai nikasai meni meni<sup>2</sup> ba i<sup>3</sup> gisun<sup>4</sup> i adali. (百1:一1a2-3)  
即ち漢人達の それ ぞれ 所の 言葉 のよう  
就像漢人們各處的鄉談一樣(指1:中1a2-3)  
就像漢人們各處的鄉談一樣(新1:上1a3-4)
- 1-6 bahanarakū oci<sup>5</sup> ombio. (百1:一1a3)  
できない でも よいか  
不會使得嗎(指1:中1a3)  
不會使得嗎(新1:上1a4)
- 1-7<sup>B</sup> inu. waka oci ai. (百1:一1a4)  
そうだ 違う なら 何だ  
可不是什麼(指1:中1a3-4)  
是可不是什麼(新1:上1a4-5)

- 1-8 bi juwan aniya funceme nikan bithe taciha. (百 1 : 一 1a4-5)  
 私 十 年 余り 漢 書物 学んだ  
 我學漢書十年多了(指 1 : 中 1a4)  
 我學了十數年的漢書(新 1 : 上 1a5)
- 1-9 tetele umai dube da tucikekū<sup>6</sup>. (百 1 : 一 1a5)  
 今まで 全く 端 緒 出なかった  
 至今並無頭緒(指 1 : 中 1a4-5)  
 至今並無出箇頭緒(新 1 : 上 1a5-6)
- 1-10 jai aikabade manju bithe hūlarakū. (百 1 : 一 1a5-6)  
 更に もしも 滿洲 書物 読まない  
 再要是 不念 滿洲 書(指 1 : 中 1a5)  
 再若是 不念 滿洲 書(新 1 : 上 1a6)  
 繙譯
- 1-11 ubaliyambure be tacirakū oci. (百 1 : 一 1a6)  
 翻譯すること を 学ばない ならば  
 不學繙譯(指 1 : 中 1a6)  
 不學繙譯(新 1 : 上 1a7)  
 耽悞
- 1-12 juwede<sup>7</sup> gemu sartabuha<sup>8</sup> de ainara<sup>9</sup>. (百 1 : 一 1a6-1b1)  
 二つで みな 遅らせた 時 どうなる  
 兩下裡都至於耽擱了(指 1 : 中 1a6-7)  
 兩下裡都至於耽擱(新 1 : 上 1a7-1b1)
- 1-13 uttu ofi. (百 1 : 一 1b1)  
 そう なので  
 因此 上(指 1 : 中 1a7)  
 因此 上(新 1 : 上 1b1)
- 1-14 emude<sup>10</sup> oci. age be tuwanjiha. (百 1 : 一 1b1-2)  
 第一に は 兄 を 訪ねに来た  
 我一則來瞧阿哥(指 1 : 中 1a7)  
 我一則來瞧阿哥(新 1 : 上 1b1)  
 老
- 1-15 jaide<sup>11</sup> oci. geli sakda ahūn de baire babi. (百 1 : 一 1b2-3)  
 第二に は また 老いた 兄 に 求める 所ある  
 再還有懇求老長兄的去處(指 1 : 一 1b1)  
 再還有求老長兄的去處(新 1 : 上 1b2)

難

- 1-16 damu baibi angga juwara de mangga. (百 1 : 一 1b3)  
ただ 何となく 口 開くの に 難しい  
但 只 難 於 開 口 (指 1 : 中 1b1-2)  
但 只 難 開 口 (新 1 : 上 1b2-3)
- 1-17<sup>A</sup> ede aibi. (百 1 : 一 1b3)  
これに 何がある  
這 有 什 麼 (指 1 : 中 1b2)  
這 有 什 麼 (新 1 : 上 1b3)
- 1-18 gisun bici. (百 1 : 一 1b4)  
話 あれば  
有 話 (指 1 : 中 1b2)  
有 話 (新 1 : 上 1b3-4)
- 1-19 uthai gisure. (百 1 : 一 1b4)  
即ち 話せ  
就 說 (指 1 : 中 1b2)  
就 說 (新 1 : 上 1b3-4)
- 1-20 mini mutere baita oci. (百 1 : 一 1b4)  
私の できる 事 ならば  
要 是 我 能 的 事 (指 1 : 中 1b3)  
若 是 我 能 的 事 (新 1 : 上 1b4)  
推 辭
- 1-21 sinde bi geli marambio. (百 1 : 一 1b4-5)  
君に 私 又 断るか  
你 跟 前 我 還 辭 嗎 (指 1 : 中 1b3)  
在 你 跟 前 我 還 辭 嗎 (新 1 : 上 1b4)
- 1-22<sup>B</sup> mini bairengge. (百 1 : 一 1b5)  
私の 求めること  
我 求 的 是 (指 1 : 中 1b3)  
我 所 求 (新 1 : 上 1b4-5)  
疼 愛
- 1-23 age gosici šadambi seme ainara. (百 1 : 一 1b5-6)  
兄 慈しむなら 疲れる としても よい  
阿 哥 疼 愛 我 就 是 乏 些 兒 也 罷 (指 1 : 中 1b4)  
阿 哥 若 疼 愛 就 是 乏 些 也 罷 (新 1 : 上 1b5)

消閑

編

- 1-24 šolo šolo de udu meyen<sup>12</sup> manju gisun banjibufi. (百 1 : 一 1b6)  
暇 暇 に 幾つか 段落 満洲 語 編集し  
得空兒求編幾條清話 (指 1 : 中 1b4-5)  
得空兒求編幾條清話 (新 1 : 上 1b5-6)
- 1-25 minde hūlabureo. (百 1 : 一 2a1)  
私に 読ませてくれ  
教我念念 (指 1 : 中 1b5)  
教我念念 (新 1 : 上 1b6)  
成就
- 1-26 deo bi bahafi hūwašaci. (百 1 : 一 2a1)  
弟 私 成人すること できれば  
兄弟若能出息 (指 1 : 中 1b5)  
兄弟若能出息 (新 1 : 上 1b6-7)
- 1-27 gemu age i kesi kai. (百 1 : 一 2a1-2)  
みな 兄のお蔭だぞ  
都是阿哥恩惠啊 (指 1 : 中 1b5-6)  
都是阿哥恩惠啊 (新 1 : 上 1b7)
- 1-28 ainaha seme baili be ongorakū. (百 1 : 一 2a2)  
どう あつても 恩を 忘れない  
斷不肯忘恩 (指 1 : 中 1b6)  
斷不肯忘恩 (新 1 : 上 1b7-2a1)  
報達
- 1-29 urunakū ujeleme karulaki. (百 1 : 一 2a2-3)  
必ず 厚く 報いたい  
必然重報 (指 1 : 中 1b6-7)  
必然重報 (新 1 : 上 2a1)
- 1-30<sup>A</sup> ainu uttu gisurembi. (百 1 : 一 2a3)  
なぜ こう 話す  
什麼這們說呢 (指 1 : 中 1b7)  
怎広這樣說 (新 1 : 上 2a1)  
外人
- 1-31 si aika gurun gūwao. (百 1 : 一 2a3)  
君まさか 国 別か  
你還是別人嗎 (指 1 : 中 1b7)  
你想是別人嗎 (新 1 : 上 2a1-2)



- 1-32 damu sini tacirakū be hendumbi dere. (百 1 : 一 2a3-4)  
 ただ 君の 学ばないこと を 言うの だぞ  
 只 說 你 不 學 罷 咧 (指 1 : 中 2a1)  
 只 說 你 不 學 罷 咧 (新 1 : 上 2a2)
- 1-33 taciki seci tetendere. (百 1 : 一 2a4)  
 学びたい という からには  
 既 然 要 學 (指 1 : 中 2a1)  
 既 然 要 學 (新 1 : 上 2a2-3)
- 1-34 bi nekulefi simbe niyalma okini sembikai. (百 1 : 一 2a4-5)  
 私 乗じて 君を 人 にしてもよい と思うぞ  
 我 巴 不 得 的 叫 你 成 人 啊 (指 1 : 中 2a1-2)  
 我 巴 不 得 的 愿 你 成 人 呢 (新 1 : 上 2a3)  
 報 達
- 1-35 karulaki serengge. ai gisun. (百 1 : 一 2a5-6)  
 報いたい というもの 何の 話  
 報 答 是 什 麼 話 (指 1 : 中 2a2)  
 要 報 答 是 什 麼 話 (新 1 : 上 2a3-4)
- 1-36 musei dolo gisureci ombio. (百 1 : 一 2a6)  
 我々の 中で 話すこと できるか  
 咱 們 裡 頭 也 說 得 嗎 (指 1 : 中 2a2-3)  
 咱 們 裡 頭 說 得 嗎 (新 1 : 上 2a4)
- 1-37<sup>B</sup> tuttu oci<sup>13</sup>. (百 1 : 一 2a6)  
 そう ならば  
 雖 是 那 們 說 (指 1 : 中 2a3)  
 若 是 那 們 着 (新 1 : 上 2a4)  
 感
- 1-38 bi hukšehe<sup>14</sup> seme wajirakū. (百 1 : 一 2a6-2b1)  
 私 感激した として 尽きない  
 我 可 感 念 不 盡 (指 1 : 中 2a3)  
 我 感 念 不 盡 (新 1 : 上 2a4-5)  
 叩 頭
- 1-39 damu hengkišeme baniha bure dabala. (百 1 : 一 2b1)  
 ただ 叩頭して 感謝 与える だけだ  
 就 只 是 拜 謝 罷 咧 (指 1 : 中 2a3-4)  
 就 只 是 磕 頭 道 謝 罷 咧 (新 : 上 2a5)

1-40 geli<sup>15</sup> ai sere<sup>16</sup>.. (百 1 : 一 2b2)

また 何 言う

説 什 麼 呢 (指 1 : 中 2a4)

説 什 麼 (新 1 : 上 2a5)

---

<sup>1</sup> manjusai : 指要・新刊はこの一語を欠く。

<sup>2</sup> meni meni : 新刊は meimeni に作る。

<sup>3</sup> ba i : 新刊は bai に合綴する。

<sup>4</sup> gisun : 新刊はこの前に bejilere を有する。

<sup>5</sup> bahanarakū oci : 指要・新刊は bahanarakūci に作る。

<sup>6</sup> tucikekū : 指要 (三槐堂本) は tucirakū に作る。

<sup>7</sup> juwede : 指要・新刊は juwe de に分綴する。

<sup>8</sup> sartabuha : 指要・新刊は sartabure に作る。

<sup>9</sup> ainara : 指要・新刊は isinambi に作る。

<sup>10</sup> emude : 指要・新刊はこの前に bi を有する。

<sup>11</sup> jaide : 指要・新刊は jai de に分綴する。

<sup>12</sup> meyen : 新刊はこの後に i を有する。

<sup>13</sup> oci : 指要は seme に作る。

<sup>14</sup> hukšehe : 指要・新刊は hukšeme gūniha に作る。

<sup>15</sup> geli : 指要・新刊はこの一語を欠く。

<sup>16</sup> ai sere : 指要は aisere に合綴する。

<第2話>

- 2-1<sup>A</sup> absi yoha bihe. (百2：一2b3)  
どこへ 行っていた  
往那裡去來着 (指5：中5b2)  
往那裡去來着 (新5：上5b1)
- 2-2<sup>B</sup> bi ergide<sup>1</sup> emu niyamangga niyalmai boode genehe bihe. (百2：一2b3-4)  
私 こちら 一人の 親戚の 人の 家に行っていた  
我往這裡一個親戚家去來着 (指5：中5b2)  
我往這裡一個親戚家去來着 (新5：上5b1)  
順便 經過
- 2-3<sup>A</sup> erei<sup>2</sup> ildun de. mini boode darifi. majige teki dere<sup>3</sup>. (百2：一2b4-5)  
この ついでに 私の 家に 立ち寄り 少し 座ろう ではないか  
順便到我家裡坐坐 (指5：中5b2-3)  
順便到我家裡坐坐 (新5：上5b2)  
住
- 2-4<sup>B</sup> age si ubade tehebio. (百2：一2b5)  
兄 君 ここに住んでいるか  
阿哥你在這裡住着麼 (指5：中5b3-4)  
阿哥你這裡住着麼 (新5：上5b2-3)
- 2-5<sup>A</sup> inu. (百2：一2b5)  
そうだ  
是 (指5：中5b4)  
是 (新5：上5b3)  
新近 移徙
- 2-6 jakan guriñjihe. (百2：一2b5)  
最近 移って来た  
新近搬了來了 (指5：中5b4)  
新近搬了來的 (新5：上5b3)
- 2-7<sup>B</sup> uttu oci. (百2：一2b6)  
こう ならば  
要是這樣 (指5：中5b4)  
要是這樣 (新5：上5b3)

能 遠

- 2-8 musei tehengge giyanakū udu goro. (百 2 : 一 2b6)  
我々の 住む所 なお どれだけ 遠い  
咱們住的能有多遠 (指 5 : 中 5b4-5)  
咱們住的能有多遠 (新 5 : 上 5b3-4)
- 2-9 saha bici. aifini simbe tuwanjirakū biheo. (百 2 : 一 2b6-3a1)  
知っていたら とくに 君を 見に来ないで いたか  
要知道早不看你來了嗎 (指 5 : 中 5b5)  
要知道早不來瞧你來了嗎 (新 5 : 上 5b4)
- 2-10 je. bi dosiki<sup>4</sup>. (百 2 : 一 3a1)  
はい 私 入ろう  
—  
—
- 2-11 age yabu. (百 2 : 一 3a1)  
兄 歩け  
阿哥走 (指 5 : 中 5b5-6)  
阿哥走 (新 5 : 上 5b5)
- 2-12<sup>A</sup> ai geli. (百 2 : 一 3a2)  
なぜ また  
豈有此理 (指 5 : 中 5b6)  
豈有此理 (新 5 : 上 5b5)
- 2-13 mini boode kai. (百 2 : 一 3a2)  
私の 家で だぞ  
是我家裡 (指 5 : 中 5b6)  
是我家裡 (新 5 : 上 5b5)
- 2-14 age wesifi te<sup>5</sup>. (百 2 : 一 3a2)  
兄 上って 座れ  
阿哥上去坐 (指 5 : 中 5b6)  
阿哥上去坐 (新 5 : 上 5b5)
- 2-15<sup>B</sup> ubade sain<sup>6</sup>. (百 2 : 一 3a2)  
ここで 良い  
這裡舒服 (指 5 : 中 5b6-7)  
這裡舒服 (新 5 : 上 5b5)

- 2-16<sup>A</sup> si tuttu tehedede. (百 2 : 一 3a3)  
 君 そう 座ったら  
 你 那 們 坐 下<sup>7</sup> (指 5 : 中 5b7)  
 你 那 們 坐 了 (新 5 : 上 5b6)
- 2-17 bi absi tembi. (百 2 : 一 3a3)  
 私 どこに 座る  
 我 怎 麼 坐 呢 (指 5 : 中 5b7)  
 我 怎 麼 坐 呢 (新 5 : 上 5b6)
- 2-18<sup>B</sup> sain. (百 2 : 一 3a3)  
 良い  
 好 啊 (指 5 : 中 5b7)  
 好 (新 5 : 上 5b6)  
 妥
- 2-19 teme jabduha. (百 2 : 一 3a3)  
 座って しまった  
 已 經 坐 下 了 (指 5 : 中 5b7-6a1)  
 已 經 坐 下 了 (新 5 : 上 5b6)  
 依 靠
- 2-20 ubade emu nikere babi<sup>8</sup>. (百 2 : 一 3a4)  
 ここに 一つ もたれる 所ある  
 這 裡 有 個 靠 頭 兒 (指 5 : 中 6a1)  
 這 裡 有 個 靠 頭 兒 (新 5 : 上 5b6-7)
- 2-21<sup>A</sup> booi urse aba. (百 2 : 一 3a4)  
 家の人達 どこ  
 家 裡 人 呢 (指 5 : 中 6a1)  
 家 裡 人 呢 (新 5 : 上 5b7)
- 2-22 yaha gaju. (百 2 : 一 3a4)  
 炭 よこせ  
 拿 火 來 (指 5 : 中 6a1)  
 拿 火 來 (新 5 : 上 5b7)
- 2-23<sup>B</sup> age bi dambagu omirakū. (百 2 : 一 3a5)  
 兄 私 たばこ 吸わない  
 阿 哥 我 不 喫 烟 (指 5 : 中 6a2)  
 阿 哥 我 不 吃 烟 (新 5 : 上 5b7-6a1)

生口瘡

- 2-24 **angga furunahabi.** (百 2 : 一 3a5)  
口 ただれている  
長了口瘡了 (指 5 : 中 6a2)  
長了口瘡了 (新 5 : 上 6a1)
- 2-25<sup>A</sup> **uttu<sup>9</sup> oci.** (百 2 : 一 3a5)  
そう ならば  
要是那樣 (指 5 : 中 6a2)  
要是那樣 (新 5 : 上 6a1)
- 2-26 **cai gana.** (百 2 : 一 3a6)  
茶 取りに行け  
取茶去 (指 5 : 中 6a2-3)  
取茶去 (新 5 : 上 6a1)
- 2-27 **age<sup>10</sup> gaisu.** (百 2 : 一 3a6)  
兄 受け取れ  
阿哥請茶 (指 5 : 中 6a3)  
阿哥請茶 (新 5 : 上 6a1-2)
- 2-28<sup>B</sup> **ke<sup>11</sup>.** (百 2 : 一 3a6)  
おや  
罨 (指 5 : 中 6a3)  
罨 (新 5 : 上 6a2)
- 2-29 **absi halhūn.** (百 2 : 一 3a6)  
何と 熱い  
好熱呀 (指 5 : 中 6a3)  
好熱呀 (新 5 : 上 6a2)  
揚茶
- 2-30<sup>A</sup> **halhūn oci. majige tukiyecebu.** (百 2 : 一 3a6-3b1)  
熱い ならば 少し 持ち上げさせよ  
要熱叫揚一揚 (指 5 : 中 6a3-4)  
要熱令揚一揚 (新 5 : 上 6a2)
- 2-31<sup>B</sup> **hūwanggiyarakū.** (百 2 : 一 3b1)  
かまわない  
無妨 (指 5 : 中 6a4)  
無妨 (新 5 : 上 6a2)

- 瞭著  
 2-32 mukiyebukini. (百 2 : 一 3b1)  
 冷やせばよい  
 瞭 一 瞭 罷 (指 5 : 中 6a4)  
 瞭 着 罷 (新 5 : 上 6a3)
- 2-33<sup>A</sup> je. (百 2 : 一 3b1)  
 はい  
 罨 (指 5 : 中 6a4)  
 哦 (新 5 : 上 6a3)
- 2-34 buda be tuwana. (百 2 : 一 3b1-2)  
 飯 を 見に行け  
 看 飯 去 (指 5 : 中 6a4)  
 看 飯 去 (新 5 : 上 6a3)  
 現成 急速
- 2-35 belen ningge<sup>12</sup> be hasa benju se. (百 2 : 一 3b2)  
 手元の 物 を 早く 持って来い と言え  
 説 把 現 成 的 快 送 來 (指 5 : 中 6a5)  
 説 把 現 成 的 快 送 來 (新 5 : 上 6a3)
- 2-36<sup>B</sup> akū. (百 2 : 一 3b2)  
 いや  
 不 啊 (指 5 : 中 6a5)  
 不 啊 (新 5 : 上 6a4)
- 2-37 age ume. (百 2 : 一 3b2-3)  
 兄 するな  
 阿 哥 別 (指 5 : 中 6a5)  
 阿 哥 別 (新 5 : 上 6a4)
- 2-38 bi kemuni gūwa bade geneki sembi. (百 2 : 一 3b3)  
 私 まだ 別の 所 に 行きたい と思う  
 我 還 要 往 別 處 去 呢 (指 5 : 中 6a5-6)  
 我 還 要 往 別 處 去 呢 (新 5 : 上 6a4)
- 2-39<sup>A</sup> ainahabi. (百 2 : 一 3b3)  
 どうした  
 怎 麼 了 (指 5 : 中 6a6)  
 怎 麼 了 (新 5 : 上 6a4)

- 現成
- 2-40 belen ningge<sup>13</sup>. (百 2 : 一 3b3)  
 手元の もの  
 現 成 的 (指 5 : 中 6a6)  
 現 成 有 的 (新 5 : 上 6a5)  
 預 備
- 2-41 sini jalin de<sup>14</sup> dagilahangge ai<sup>15</sup>. geli waka. (百 2 : 一 3b4)  
 君 の た め に 準 備 し た も の 何 ま た 違 う  
 又 不 是 爲 你 預 備 的 (指 5 : 中 6a6-7)  
 又 不 是 爲 你 預 備 的 (新 5 : 上 6a5)
- 2-42 majige jefi genecina. (百 2 : 一 3b4-5)  
 少 し 食 べ て 行 け ば い い  
 喫 點 去 是 呢 (指 5 : 中 6a7)  
 畧 吃 些 去 呢 (新 5 : 上 6a5-6)
- 2-43<sup>B</sup> joobai<sup>16</sup>. (百 2 : 一 3b5)  
 や め よ う  
 罷 呀 (指 5 : 中 6a7)  
 罷 呀 (新 5 : 上 6a6)  
 認 得
- 2-44 emgeri simbe<sup>17</sup> boobe<sup>18</sup> takaha bikai<sup>19</sup>. (百 2 : 一 3b5)  
 既 に 君 を 家 を 見 知 っ た の だ ぞ  
 一 遭 認 得 你 家 了 (指 5 : 中 6a7-6b1)  
 已 經 認 得 你 家 了 (新 5 : 上 6a6)  
 另 日
- 2-45 encu ineggi jai cohome jifi. (百 2 : 一 3b5-6)  
 別 の 日 ま た 特 に 来 て  
 另 日 特 來 (指 5 : 中 6b1)  
 另 日 再 特 來 (新 5 : 上 6a6-7)  
 整 坐 著
- 2-46 gulhun emu ineggi gisureme teceki.. (百 2 : 一 3b6)  
 丸 々 一 日 話 し て 對 座 し よ う  
 坐 着 說 一 天 的 話 兒 罷 (指 5 : 中 6b1-2)  
 坐 着 說 一 整 天 的 話 兒 罷 (新 5 : 上 6a7)

[待続]

<sup>1</sup> ergide : 指要・新刊は ergi に作る。

<sup>2</sup> erei : 指要・新刊は ere に作る。

<sup>3</sup> dere : 指要・新刊はこの一語を欠く。

<sup>4</sup> je. bi dosiki : 指要・新刊はこの一文を欠く。



- 
- <sup>5</sup> te : 指要・新刊は teki に作る。
- <sup>6</sup> sain : 指要・新刊は icangga に作る。
- <sup>7</sup> 下 : 指要（雙峯閣本）はこの後に「了」を有する。
- <sup>8</sup> babi : 新刊は ba bi に分綴する。
- <sup>9</sup> uttu : 指要・新刊は tuttu に作る。
- <sup>10</sup> gaisu : 指要・新刊はこの後に cai を有する。
- <sup>11</sup> ke : 指要は ko に作る。
- <sup>12</sup> belen ningge : 指要・新刊は beleni bisirengge に作る。
- <sup>13</sup> belen ningge : 指要・新刊は beleni bisirengge に作る。
- <sup>14</sup> de : 指要・新刊はこの一語を欠く。
- <sup>15</sup> ai : 指要・新刊はこの一語を欠く。
- <sup>16</sup> joo bai : 指要・新刊は joo bai に分綴する。
- <sup>17</sup> simbe : 指要・新刊は sini に作る。
- <sup>18</sup> boobe : 指要・新刊は boo be に分綴する。
- <sup>19</sup> bikai : 指要（雙峯閣本・三槐堂本）及び新刊は kai、指要（大酉堂本）は be dahame に作る。